

校長室より

平成29年5月30日

キャンパス制 交流学習会より

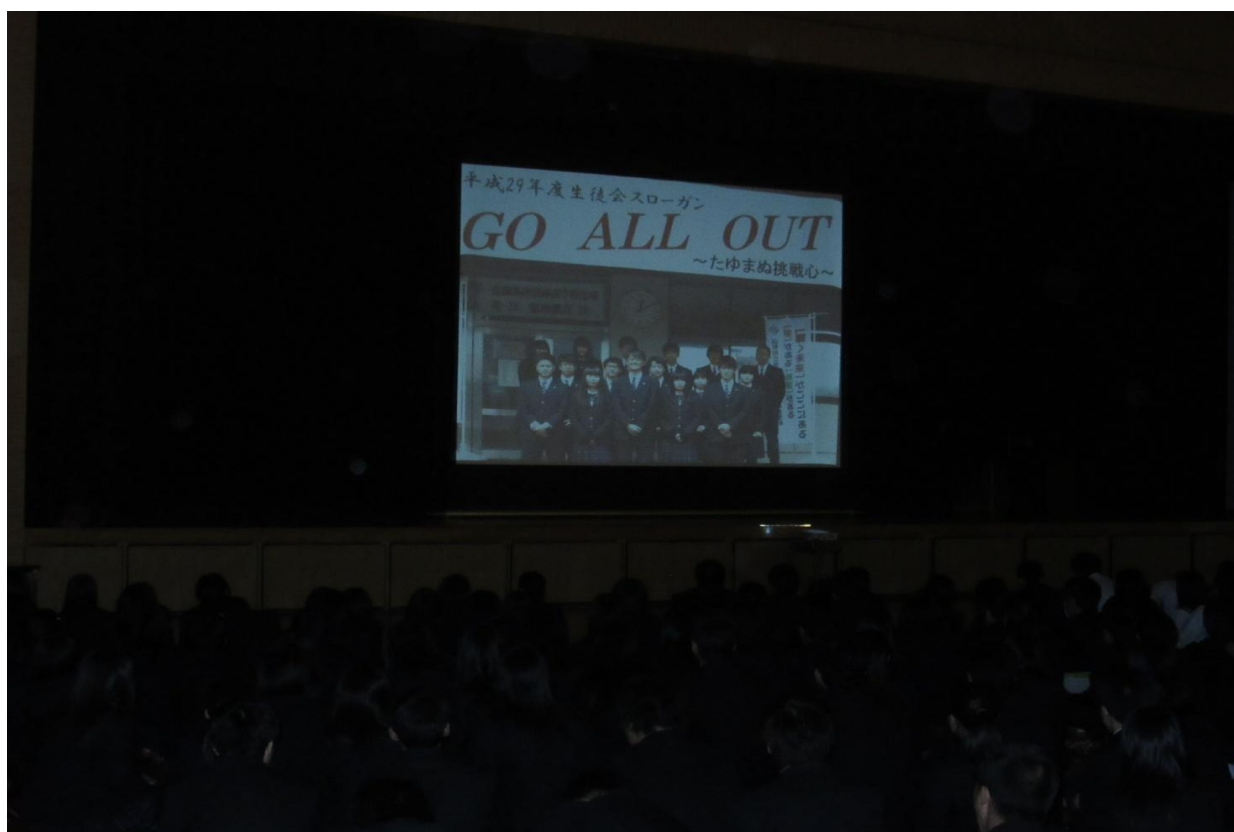
キャンパス制の交流学習会が5月26日に長井工業高校で開催され、荒砥高校の生徒はバス4台で行ってきました。本校と長井工業高校は平成25年度よりキャンパス制を組み、フラワー長井線の車両清掃ボランティアなど様々な交流を行っています。

今回の交流学習会では、最初に長井工業高校と荒砥高校の生徒会役員による学校紹介が行われ、参加した生徒は両校の生徒会スローガン、学校行事、ボランティア活動など学校の特色を知ることができました。つぎに、長井市のけん玉グループ「スパイクファミリー」の土屋孝俊様、川村龍介様、秋元悟様による「子供たちが誇れるけん玉のまちへ」と題して実演も含めた講演会が行われました。

長井市は競技用けん玉の生産が日本で、まちおこしを行っていることで有名です。講師の皆様はご多忙なかでしたが、地元高校生にけん玉に親しんで欲しいとのご厚意から開催できました。けん玉について説明をお聞きしたのち、両校からけん玉をやってみたい生徒・教職員の希望者15名がけん玉道十級の「大皿」から挑戦し、四級の認定書をいただいた生徒もおりました。最後に秋元悟様から見事な演技を披露していただき、参加者全員は長井市が誇るけん玉に親しむことができました。

今回の交流学習会を通して、生徒会役員は運営や発表がうまくできた自信と達成感を生み、参加した生徒には両校の理解を深めるよい機会となりました。これから実施されるボランティア活動や部活動の交流もスムーズに実施されると確信できる内容でした。9月には合同芸術鑑賞の準備が進められています。

【荒砥高校生徒会による学校紹介】



【秋元悟様による荒砥高校生徒・教職員に対するけん玉のご指導】

